

令和元年度

人事行政の運営状況

人事行政の透明性を高めることを目的に、山陽小野田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、職員の数や給与などについてお知らせします。なお、特に指定のないものは平成31年4月1日現在の数字です。詳細な内容は、3月末に市ホームページに掲載するほか、4月1日以降に人事課窓口にてご覧になれます。

☎ 人事課 (☎ 82-1135)



職員の給与等の状況

◆ 人件費の状況 (平成30年度普通会計決算)

住民基本台帳人口	62,836人
歳出額 ①	31,256,171,000円
実質収支	1,136,827,000円
人件費 ②	3,743,671,000円
人件費率 ② / ①	12.0%

※人口は平成31年3月31日現在の数値です。

※金額は1,000円未満を端数処理しています。

◆ 職員給与費の状況 (平成30年度普通会計決算)

職員数 ①	433人	
給与費	給料	1,736,042,000円
	職員手当	246,599,000円
	期末・勤勉手当	682,885,000円
	計 ②	2,665,526,000円
1人あたり給与費 ② / ①	6,156,000円	

※職員数は、平成30年度地方公務員給与実態調査上の普通会計に属する人数です。

※職員手当には退職手当を含んでいません。

※金額は1,000円未満を端数処理しています。

◆ 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	一般行政職	技能労務職
平均年齢	42.1歳	48.9歳
平均給料月額	315,800円	337,700円
平均給与月額	382,500円	374,700円

※「平均給料月額」とは、平成31年4月1日現在における各職種ごとの普通会計職員の基本給の平均です。

※「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額の合計です。

◆ 一般行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1級	係員	30	9.6
2級	係員	27	8.6
3級	係員	60	19.2
4級	係長級	87	27.8
5級	課長補佐級	33	10.5
6級	課長級	50	16.0
7級	部長級・次長級	26	8.3
合計		313	100

※区分は、山陽小野田市職員給与条例に基づく給料表の級区分によるもので、標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

※職員数は、平成31年度地方公務員給与実態調査上の一般行政職に属する人数です。

◆ 職員の初任給の状況

区分	一般行政職	技能労務職
大学卒	187,200円	—
高校卒	153,000円	148,600円

◆ 期末手当・勤勉手当 (平成30年度)

1人あたり平均支給額	支給割合	
	期末手当	勤勉手当
1,478,400円	2.6月分 (1.45月分)	1.85月分 (0.8月分)
【加算措置の状況】 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ○ 役職加算 5～20%		

※()内は、再任用職員に係る支給割合です。

※平均支給額は普通会計職員の平均額です。